

岩手県立平舘高等学校同窓会報

紫しくん薫
2019

☆同窓会事務局☆

〒028-7405 岩手県八幡平市平舘25-6 岩手県立平舘高等学校内
TEL 0195-74-2610 FAX 0195-74-2290
直通電話番号 090-5830-2588

同窓会春夏秋冬母校への思い

同窓会長 高橋 時夫

本年度も、4月6日（土）の入学式から始まりました。新入生は44名と普通科1学級減の影響か昨年より20名ほど少ない。同席の来賓もその減り具合にショックを隠せない。令和元年度同窓会総会が6月29日（土）いこいの村岩手で開催され、来賓、同窓生63名の出席を頂きました。記念講演は、昨年文部科学大臣賞に輝いた家庭クラブによる紫根染へ取り組みの紹介。素晴らしい研究内容のプレゼンに大きな拍手が送られました。

総会では、予算、決算等提出議案は、すべて全会一致で承認を頂き、7月1日（月）は、新事業の令和記念岩手山登山を山開きとあわせて実施し元気に登頂。夏の高校野球も佳境。7月17日（水）野球部が2回戦に臨み本年の県優勝で甲子園出場の花巻東高校に4対0と大健闘。清々しい戦いでした。7月28日（日）同窓会東京支部（高橋和一支部長）総会が上野で開催され30名の首都圏の同窓生が出席し、久しぶりの再会で大いに盛り上がり同窓の絆を更に強めることができました。8月に入り、県の後期高校再編計画の検討が始まりました。情報共有のため8月9日（金）八幡平市の星教育長、谷藤校長の出席を頂き支部長懇談会を開催しました。8月22日（木）県主催の高校再編後期計画盛岡地区関係市町村関係者の意見交換会が開催され、平舘高校の重要性について発言させて頂きました。

9月30日（月）本校第24回生で声優として活躍している平野正人さんによる芸術鑑賞会が母校体育館で開催され生徒、同窓生、市民約230人が巧みな語りで遠野地方に伝わる昔話や宮沢賢治の童話に聞き入り感動しました。

10月5日（土）松尾地区総合運動公園で同窓会恒例のレクリエーションを開催。21名の参加で交流を深め、10月20日（日）は紫薫祭の同窓会展。今年も26名の同窓生からお花、木工、竹細工、写真等の出展があり紫薫祭の盛り上げに一役かいました。11月30日（土）盛岡支部（松村勉支部長）総会が盛岡で開催。27名の同窓生等が参加。12月に入りますと本会報「紫薫17号」をお届けする時期となります。会報の発行は、母校の近況、同窓会活動の報告、そして皆さんへの同窓会費のお願いも含めて発行しています。ご協力をお願いします。

新年を迎えますと1月25日（土）市内平舘、たかはし食堂での新年会となります。2月は、いよいよ、高校進学志望校とりまとめも終盤に入ります。普通科40人、家政科学科40人の定員充足が満たされるよう、また、母校の充実発展のため皆さんの熱い思いを母校にお寄せ下さるようお願いいたします。3月は、卒業式。本年度は69名の卒業生が、「開拓者精神」を胸に秘め、勇躍新たな道へと飛び立ちます。

今日も、校庭では、野球部員が夕闇に追われるように木枯らしに向かって、明日の一勝を目指して真黒になった白球を追っています。ガンバレ平高!!



ごあいさつ

校長 谷藤 節雄

4月に着任以来、毎朝、盛岡から「紫薫の学舎」を目指し、右に姫神山を仰ぎ、左には岩手山の裾野を120度（山の1/3を）回り込みながら季節の移り変わりを堪能して7ヶ月が経過しました。平舘高校に赴任して感激したことが多数あります。具体的には、①生徒のさわやかな挨拶②校歌・応援歌を歌う姿勢に見える愛校心③清掃の徹底④同窓会やPTA・市民の熱い応援等です。どれも高いレベルで実現されていて、本校に勤務できることを誇りに思っています。

本校は、今年創立71年目を迎え、「地域唯一の高校として、生徒一人ひとりの進路実現を図り、地域のリーダーを育成する学校」を目標として教育活動を行ってまいりました。昨年度の進路状況は、卒業生75名、うち就職45名（60%）進学30名（40%）、就職者は盛岡近郊に30名（八幡平市内12名・他県内5名・県外5名でした。進学者は、県立大2名、私立大15名、専門学校等13名でした。

本校の教育活動を同窓会・PTA・地域の皆様に温かくお見守りいただいていること、地元八幡平市から多くのご支援をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

今年度の主な活動ですが、7月に第101回全国高校野球選手権岩手大会が行われ、初戦西和賀高に勝利、次に第1シードで甲子園に出場した花巻東高と0-4でしたが堂々の勝負をしました。球場で同窓生の方から「平高、頑張った、たいしたものだ、応援に来て良かった、泣かされたよ。」とお褒めの言葉をいただき、地域の方からも学校に励ましのお電話が寄せられました。

8月、兵庫県で全国高校家庭クラブ研究発表大会が行われ、全国第3位に当たる、「兵庫県教育委員会賞」を受賞し、昨年の文部科学大臣賞に続き、2年連続の入賞という快挙を達成しました。また、研究成果を基に作成した「紫薫枕」を市内89歳の242名の方々に寄贈いたしました。

9月、芸術鑑賞として昭和48年卒の同窓生であり、声優である平野正人さんの「語り芸」を鑑賞しました。鑑賞後、生徒からのインタビューにも丁寧にご対応いただき、演技の魅力や苦労話、在校生へのメッセージ等の中に後輩への特別な思いや温かみを感じました。

少子化の中で生徒数の減少・学級減等、本校を取り巻く状況は厳しさを増していますが、今年度の新入生が定員を大幅に下回ったことについて、危機感を持っています。中学生や保護者の方々に対する本校の魅力発信が不足しているためと反省しております。

同窓会では、急遽「高校再編計画に関する懇談会」を開催していただき、役員の方々から平高の魅力ある学校づくりについてご意見をいただきました。

今後も、生徒・教職員が一丸となって勉学や部活動に精励し、生徒会活動や家庭クラブ活動等で地域との絆を深め、信頼される学校となるよう、さらなる発展を目指して参ります。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

★令和元年度岩手県立平舘高等学校同窓会総会報告

令和元年度平舘高等学校同窓会総会は、6月29日（土）市内いこいの村岩手を会場に、63名の参加を頂き開催されました。今年は、西根地区の各支部が幹事となり会場の設営、講演会、懇親会の準備をして頂きました。

総会に先立ち、記念講演が行われ、例年ですと同窓生の講演ですが今年は趣向を変え、紫根染に関する研究で昨年、文部科学大臣賞に輝いた本校家庭クラブの皆さんによる「紫根染の紫薫枕」開発プロジェクトについて講演を頂き、これまでの活動紹介、今年8月兵庫県で開催された全国大会での発表内容が紹介されました。会場では、家庭クラブで作った紫根染のキーホルダーやハンカチなどの即売も行われました。生徒による活動報告は、メリハリの利いた説明と研究の深み等多くの同窓生に感銘を与える講演会となりました。その後、参加者全員による記念撮影を行い、総会へと移りました。総会の挨拶では高橋時夫同窓会長が昨年の70周年記念事業への御礼と同窓会活動へのお願い、高校再編の動き、谷藤節雄学校長からは学校の現状とお祝いのことば、工藤晴彦PTA会長からは祝辞を頂きました。議事は、田頭支部の第17回生遠藤久夫氏を議長に選出し、平成30年度事業報告並びに決算承認、令和元年度事業計画並びに予算について審議され、いずれも原案どおり決定承認されました。一般会計平成30年度決算及び令和元年度予算は下記のとおりです。なお、特別会計の平成30年度末残額は9,662,049円になっています。

総会終了後は恒例の懇親会となり、田村正彦八幡平市長の祝辞を頂き、久しぶりに会う同窓生の再会とあって大盛況となりました。最後は全員で高らかに校歌を斉唱しお開きとなりました。来年度幹事は、盛岡支部が担当します。多くの同窓生の出席をお願いします。(同窓会事務局)



総会、講演会、懇親会出席者一同の笑顔です。



講演会開催前、家庭クラブの皆さんの準備万端整いました。



乾杯！
懇親会にて

平成30年度 平舘高等学校同窓会一般会計決算報告書

収入の部 (単位:円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	(a) 差額(c)	備考
繰越金	141,497	141,497	0	繰越金
予納金	835,500	834,170	△ 1,330	予納金350円×2、167件、過年度分 240円×3件、平成30年度卒業生入 会料290円×2名
会費	820,000	770,986	△ 49,014	☆ 会費2名分は189円31銭、026月 223円+19,900円(手数料26,040円) = 現金104,164円、現金 104,164円×2名 = 別添録
国際交流費	325,500	325,411	△ 89	現金150円×2、167件、過年度分 120円×3件、貯金167件
借入金	1,000,000	1,000,000	0	積立金会計から借入
雑収入	503	97,503	97,000	利息3円、創立70周年記念誌代 97,500円
合 計	3,123,000	3,169,567	46,567	

支出の部

項 目	予算額(a)	決算額(b)	△ 差額(c)	備 考
会 議 費	100,000	101,200	△ 1,200	総会、役員会、新年会
庶務費	30,000	17,998	12,002	カウコピー紙、長形3号封筒代
印刷費	20,000	0	20,000	
通 信 費	50,000	45,238	4,762	電話料、郵便切手代
渉 外 費	200,000	137,568	62,432	総会開催チラシ折込代、支部総会 参加費・祝金、温泉旅お礼
慶 弔 費	10,000	33,787	△ 23,787	香典・弔金・生花代
レク大会費	20,000	12,276	7,724	大会賞品・参加賞代、会場利用料
クラブ奨励費	400,000	446,000	△ 46,000	クラブ奨励金(3団体、4個人)
国際交流費	325,500	325,411	89	羽通帳(教育振興会へ)
卒業記念品	40,000	27,596	12,404	卒業証書ホルダー(70歳)
会報発行費	900,000	961,544	△ 61,544	会報第166号印刷代、会報送料分
返 戻 金	1,000,000	900,000	100,000	積立金会計より繰入した分の一割返戻(平成30年度)
雑 費	12,000	12,000	0	同 会意会用2019年業アラム代
子 備 費	15,500	97,500	△ 82,000	創立70周年記念誌代
合 計	3,123,000	3,138,118	4,882	

$$(\text{収入合計}) 3,169,567\text{円} - (\text{支出合計}) 3,118,118\text{円} = (\text{収支残額}) 51,449\text{円}$$

令和元年度 平舘高等学校同窓会一般会計予算書

(単位:円)

項 目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比 較 (a-b)	摘 要
繰 越 金	51,449	141,497	△ 90,048	
予 納 金	709,500	835,500	△ 126,000	予納金 350円×183人×10ヵ月 入会金 1,000円×69人分
会 費	930,000	820,000	110,000	年会費 (2,000円×510人) (指込手数料90,000円)
国際交流費	274,500	325,500	△ 51,000	150円×183人×10ヶ月
借 入 金	1,000,000	1,000,000	0	積立金会計より
雑 収 入	551	503	48	利息
合 計	2,966,000	3,123,000	△ 157,000	

支出の部

項 目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比 較 (a-b)	摘 要
会 議 費	80,000	100,000	△ 20,000	総会・役員会等
庶 務 費	20,000	30,000	△ 10,000	用紙代 他
印 刷 費	10,000	20,000	△ 10,000	賞状印刷
通 信 費	50,000	50,000	0	電話、切手等
渉 外 費	150,000	200,000	△ 50,000	各支部総会経費 等
慶 弔 費	10,000	10,000	0	祝電等
レク大会費	10,000	20,000	△ 10,000	レク大会費用
クラブ奨励費	240,000	400,000	△ 160,000	クラブ奨励金
国際交流費	274,500	325,500	△ 51,000	教育振興会へ
卒業記念品	30,000	40,000	△ 10,000	卒業証書ホルダー
会報発刊費	970,000	900,000	70,000	印刷代、送料等
返 戻 金	1,100,000	1,000,000	100,000	積立金会計からの借入金分を返却 (平成30年度未返戻分100,000円)
雑 費	12,000	12,000	0	同窓会用卒業アルバム購入費
予 備 費	9,500	15,500	△ 6,000	
合 計	2,966,000	3,123,000	△ 157,000	

★退任のごあいさつ



前同窓会長 目時 克朗 (第14回生)

14回生の目時でございます。同窓生の皆様には長期に渡り、御支援、御指導いただき大変お世話になりました。学校の先生方、又、地域住民の皆様、同窓会役員の方々にも、お世話いただき感謝申し上げます。

今一度、顧みますとPTAに10年、同窓会に20年と私の人生の1ページに入る思い出としてしっかりと心に残っております。

PTAでは最後の年には会長まで引き受けなければならない事になり身が引き締まる思いでした。

私がPTAに入った時のPTA会長は高橋三人大先輩でした。原稿を見ないでの入学式、卒業式のあいさつは参考になりました。高橋三人先輩はその前には同窓会長もおやりになりました。

PTA関係ではPTAの数ある行事の中で研修旅行を一番の最重要事業と思い、何としてもPTA会員の参加を多く集めたいと思い取り組みました。それには役員会

議で相手の話をよく聞き、楽しい実のある会議になるよう努め、研修旅行には120名、大型バス3台で青森方面へ行ってきました。その後、PTA会長の役目が終了し、これでゆっくりできると思ったら、当時の赤澤学校長から同窓会の事務局長が空いていると言われ、同窓会の総会で事務局長をやることになりました。同窓会長は高橋清志さんでした。清志さんにはあいさつも上手で声も大きく私としても大変勉強になりました。

平成14年度に同窓会長となつてから、学校創立60周年は平高生徒達全員参加で岩手山登山を行い、できるだけお金をかけない様に質素に行いました。70周年が近づいてきました。記念事業の寄付金集め、記念誌、式典、講演会等の準備も順調に進み、もう私の出番は終わったと思ひ、これからは新会長にやってもらうことが一番良いと思ひました。

後任として高橋時夫さんにお受けいただきました。新会長には平高同窓会を第一に考えていただき、頑張ってもらいたいと思います。

皆様には本当に長い間、ありがとうございました。

★令和元年度平館高等学校同窓会東京支部総会・懇親会開催される!

東京支部は令和元年(2019年)7月28日(日)12時30分から上野グリーンパークで、平館高等学校同窓会東京支部総会・懇親会を開催いたしました。会員232名中30名のご参加がありました。遠路はるばる岩手県の母校平館高等学校から高橋時夫会長、中館豊副校長先生にご来臨いただきました。

また、遠くは京都から、近くは関東一円(茨城県・埼玉県・千葉県・神奈川県・東京都)からの会員のご参加がありました。ご多用中にもかかわらず、ご臨席頂きました皆様に心から感謝申し上げます。

高橋時夫会長から母校の同窓会の活動をお話いただきました。また、中館豊副校長先生からは生徒が一生懸命勉強や部活動に励み、頑張っている様子をお話してくださいました。特に、相撲では岩手県大会優勝7連覇、東北大会準優勝の好成績。野球では初戦突破、第一シード校の花巻東高校に善戦したそうです。卒業した私たちにとって母校を誇りに思い、明日からの生きる励みになりました。

上野の森でしばし、高校時代の話に花が咲きました。リラックス体操したり、会員の皆様から現況をお話頂いたり、母校の校歌を歌い、青春時代を思い出し、楽しい一時を過ごしました。

なお、今年度も好評につき参加者の皆様から寄せられました「一言メッセージ付きの写真」を、後ほど全員に郵送しました。来年は、オリンピックの年ですので、混雑をさけて、総会・懇親会は7月18日(土)にしました。

皆様今から、ご予約しておいて下さい。お待ち致しております。(東京支部長 高橋 和一 第16回生)



全員集合写真

上野グリーンパークにて



皆さんでリラックス体操



関東一本締めでお開き

★令和元年度平館高等学校同窓会盛岡支部総会報告

令和元年度の平館高等学校同窓会盛岡支部総会は11月30日(土)午後2時からアートホテル盛岡(旧ホテル東日本)で開催されました。

出席者は、最年長の第8回生中村福子さんを始め、来賓を含め27名でした。開会後、松村勉盛岡支部長の挨拶に続き、谷藤節雄学校長、高橋時夫同窓会長から祝辞をいただきました。総会では平成30年度支部活動報告並びに会計報告、支部役員改選について協議され、いずれも原案どおり承認されました。

総会終了後は、顧問(前会長)目時克朗氏の乾杯で恒例の懇親会が始まり、大更支部代表の山村辰哉氏、松尾支部代表の高橋京一氏、最多出席者数を誇る第11回生代表の菅原勇氏、初参加の盛岡支部代表の斎藤富治氏、第15～17回生代表の三上正平氏、全員に手作りポーチを提供してくださった第11回生の小山静美さん、そして中村福子さんより、在学当時の思い出や近況などユニークな話で会場を和やかにしていただきました。出席者はお互いの近況や高校時代の懐かしい話などで盛り上がり、懇談は名残が尽きないようでした。

最後は応援団長だった第16回生の小原修氏のリードで校歌斉唱し、会を終えました。(盛岡支部長 松村 勉 第21回生)



和やかに、集合写真



皆様のご活躍と健康を祈念して乾杯!



懇談風景

★同窓会レクリエーション(グランドゴルフ交流会)並びに懇親会

10月5日(土)松尾総合運動公園でグランドゴルフを計画していた所、前日の雨模様で開催が危ぶまれましたが、天候も回復し予定通り行うことが出来てほっとしました。

午後1時30分、高橋会長の挨拶の後、山村副会長から競技上の説明を受け、4コース(赤青黄緑)の32ホールを、休憩をはさみ楽しみました。各支部対抗の形でグループ編成をした中で、盛岡支部には澤口次雄氏(第4回生・同窓会監事)と学校から中館豊氏(副校長)の参加をいただき21名の参加の元で、お互いのプレーに首をかしげながら、空振りしたり、マットをたたくなどの珍プレーもあり、あっという間に終了しました。

その後、午後4時から、J A新しいわて八幡平営農経済センターに場所を変えて表彰式と懇親会を行い、団体優勝は松尾Aチーム、準優勝は大更チーム、第三位は安代・田山チームとなりました。

また、個人戦は、男女合同で<1位>は山口ノブ子(松尾支部)<2位>は山村辰哉(大更支部)<3位>は佐々木育子(松尾支部)という結果でした。なお、ブービー賞には2年連続で松村勉盛岡支部長だった様でこれは快挙?と言うべきでしょうか。今年のレク担当である大更支部長の配慮により全員に何らかの景品が渡る様にしてもらい懇親会も色々な話題で盛り上がり、あっという間の時間でした。一つひとつの行事が、関係者の皆様様の御協力の元で成し遂げられ、また、日々の学校生活に一生懸命取り組んでいる生徒達を、今後共、影ながら応援して行きたい、と思っております。

(副会長 山村 辰哉 第18回生)



今日は良く歩きました！
お疲れ様でした！
懇親会にて

皆さんに見守られて…、
入れ！



コースに出る前に記念写真を

★令和記念同窓会岩手山(2038m)登頂報告



同窓会レクリエーションの一環としてとして企画しました令和記念岩手山登山は、岩手山山開きと併せて、7月1日(月)実施しました。当日は、あいにくの雨天のため参加を控えた会員も出ましたが、同窓会登山隊12名は、焼走りキャンプ場での山開き神事に参加し、午前7時登山開始。岩手山頂での関係市、町によるピッケル交換等のセレモニーは中止となりましたが、石楠花、シラネアオイ、マイヅルソウなどの高山植物に励まされ、正午に全員元気に登頂。同窓会旗を山頂に掲げ母校の発展と在校生諸君の活躍、同窓生の一層の親睦交流を祈念して万歳三唱。来年は、是非、山頂で校歌を歌いましょう。

(鈴木 信一 第18回生)

★【特別寄稿】東京から同窓会総会に参加して



岩手にいる友人と、同窓会役員をしている同級生から、クラス会も兼ねて集まろうと言う掛け声がございました。日帰りしか出来ない事情もあり、迷いながらも参加させて頂きました。

当日は、盛岡駅まで友人が出迎えてくれ、岩手山の麓のレストランで美味しい素敵なランチを楽しみました。

通学中の朝に夕に眺めた岩手山の頂きは、あいにく雲の中でしたが窓辺からは、山のすそ野原が我が心には広がっていました。

平館高校時代の頑張ったこと、笑い転げたこと、悲しいことのすべてを見守ってくれた岩手山です。

その後会場へ。総会では母校の思いと支援を、脈々と

受け継いで来た役員の苦労や感謝の気持ちを思い、その後は在校生の紫紺染の研究過程の発表を、聴講させて頂きました。素晴らしかったです。

さて、お待ちかねの親睦会です。

卒業以来、50数年を経て会う友人に歓声を上げ、月日を飛び越え高校時代にタイムスリップし、青春時代の話が飛び交いました。

同窓生の先輩や後輩に声を掛けたり、掛けられたり、あっという間のひとときでした。

余韻冷めやらぬ間に、新幹線の最終便で東京に戻りました。折しも東京から、日帰りが出来る令和の今は月日の流れ、そのものでした。平館高校は頑張っていました。有難うございます。

第18回生 照井 静子 東京都品川区在住

★安代支部総会改め支部交流会

この交流会は、9月10日開催の同窓会役員会の懇親会にて、小船支部長から安代支部の総会に秋の味覚を味わいながら行いたいと始まった企画でした。

9月28日（土）午後5時から安代支部長小船清悦方の荒沢運送倉庫においての交流会は、高橋同窓会長をはじめ各支部から総勢21名の参加となりました。

小船夫妻には鮎・かじかの炭火焼き・鹿肉入りのキノコ汁などなど。お酒もかじかの骨酒はわざわざ和歌山の採れたての孟宗竹で徳利を作り竹の香りとかじか焼きの香ばしさが最高に美味しいお酒でした。

前PTA会長の藤江夫妻からは栗ご飯の差し入れもあり、秋の味覚を堪能し、思い出も尽きぬ1日となりました。

結びにご協力を頂いた関係者各位の皆様へ感謝を申し上げます。

（安代支部副支部長 近江谷 春彦 第37回生）



鮎の塩焼き！美味でした！ 皆さんから一言、自己紹介



安代支部交流会、最高！

★令和元年度 平舘高等学校 紫薫祭 同窓会展

今年度の紫薫祭は、「紫重奏～奏でよう、僕らだけのハーモニー～」をテーマに1日目の生徒公開日の翌日、10月20日（日）午前10時から午後3時の間に一般公開されました。

紫薫祭は10時のオープンと同時に多くの方が来場され、職員展と併せて第一校舎1階会議室を会場に開催した同窓会展にも多くの方が立ち寄ってくださいました。

出展作品は同窓生の皆様のご協力により、素敵な写真、手芸、工芸品、また、在校当時の懐かしい写真、生徒会誌、クラブの品などなど、全120点もの作品等が展示され、来場された皆様がゆっくりとご覧になり、素敵な時を過ごされていました。出展者、来場者の皆様に本当に感謝いたします。

同窓会としても我が母校を応援したい思いは大きいです。来年度も母校の紫薫祭で同窓会コーナーとして同窓生の作品を展示し一緒に盛り上げていきたいと思ひます。多くの皆様から、出品と紫薫祭へのご来場をお待ちしています。

地 区	出品者数
東 京	2
盛 岡	3
平 舘	1
大 更	7
田 頭	5
松 尾	7
安 代	2



会場入口です。作品、懐かしい品が…。
ゆっくりご覧ください。



俳句では

- かくれんば見つからぬま暮れ早し
- 秋深し星の世界へ吸ひこまれ



素敵な花のアメリカンフラワー作品



世界に一つしかない、裂き織りのバッグ

★令和元年度芸術鑑賞会「語り芸いろいろ」



9月30日（月）午後1時40分から本校第一体育館において、全校生徒、教職員、保護者及び一般市民を対象に芸術鑑賞会「語り芸いろいろ」と題して、平野正人語りの会の皆さんによる、語りと朗読劇が行われました。地元の同窓生も来場されましたが、遠野の昔ばなし「せぎまぐれ男」などの一人語りや、朗読劇「クンねずみ」など、お話の世界に引き込まれました。同窓会から感謝の花束を贈呈しました。平野さんは東京支部総会にも参加されました。

芸術鑑賞会が終わって平野正人語りの会の皆様と高橋同窓会長

★令和元年度平高生の活躍・部活動等の記録【10月末までの記録】

最新情報が平舘高校のホームページにあります。http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/index.html をご覧下さい。

【全国大会】

◎相撲部

インターハイ（8月）
団体 ベスト32
個人 上川力・桑原英男・田村勇希 出場
茨城国体（9月）
団体 予選2勝1敗
（田村勇希・上川力・桑原英男・岩崎優樹）

◎家庭クラブ

全国高等学校家庭クラブ研究発表大会（8月）
学校家庭クラブ活動の部
平高ならではの寝心地を届けたい
～「紫根染の紫薫枕」開発プロジェクト～
兵庫県教育委員会賞
全国高等学校長協会家庭部会賞
全国高等学校家庭クラブ連盟賞

◎その他

国体ライフル射撃競技
少年女子10mエアライフル 宮野莉央奈 出場

【東北大会】

◎相撲部

東北選手権大会（6月）
団体 準優勝
個人 準優勝 桑原英男
第3位 上川力
東北総合体育大会（8月）
団体 3位
個人 ベスト8 上川力
東北選抜大会（10月）
団体 出場
個人 ベスト16：岩崎優樹

◎陸上競技部

東北高等学校陸上競技大会（6月）
女子円盤投 古川愛 28m00 26位
東北新人選手権大会（9月）
女子砲丸投 古川愛 10m22 13位
女子円盤投 古川愛 31m04 12位

【県大会】

◎相撲部

高総体 団体：優勝（7年連続40回目）
新人戦 団体：準優勝

◎野球部

全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 本校 6-1 西和賀
2回戦 本校 0-4 花巻東

◎サッカー部

全日本フットサル選手権 岩手県大会
1回戦 本校 2-4 盛岡誠校B

◎バスケットボール部（男子）

高総体 1回戦 本校 27-132 軽米・葛巻

◎バスケットボール部（女子）

高総体 1回戦 本校 20-105 北上翔南

◎バレーボール部（女子）

高総体 1回戦 本校 0-2 釜石

◎陸上競技部

高総体 女子砲丸投 古川愛 30m06 4位
新人戦 女子砲丸投 古川愛 9m97 4位
女子円盤投 古川愛 31m25 2位

◎卓球部（男子）

高総体 団体 1回戦 本校 1-3 紫波総合
新人戦 団体 1回戦 本校 0-3 花巻北

◎卓球部（女子）

高総体 団体 1回戦 本校 3-1 宮古水産
2回戦 本校 0-3 宮古商業
新人戦 団体 2回戦 本校 3-2 福岡
3回戦 本校 0-3 盛岡市立
東北高等学校選抜大会県予選会（12月）出場
個人 シングルス 1名出場

◎山岳部

高総体 男子団体 オープン参加
新人戦 男子団体 オープン参加

◎ソフトテニス部（男子）

高総体 団体 1回戦 本校 2-1 専大北上
2回戦 本校 2-0 遠野
3回戦 本校 0-2 黒沢尻北
個人 1組出場
新人戦 団体 1回戦 本校 2-1 花巻農業
2回戦 本校 1-2 久慈東
個人 1組出場

◎ソフトテニス部（女子）

高総体 団体 1回戦 本校 0-3 久慈
新人戦 団体 1回戦 本校 1-2 盛岡農業
個人 1組出場

◎吹奏楽部

吹奏楽コンクール県大会 高校小編成 銀賞

◎演劇部

県北・北盛岡ブロック発表会 優良賞

◎将棋部

岩手県高校将棋大会 団体・個人 出場
岩手県高校囲碁大会 団体・個人 出場
岩手県高校将棋新人大会 個人 出場
岩手県高校囲碁新人大会 団体A 6位

◎家庭クラブ

県家庭クラブ連盟研究発表大会
学校家庭クラブ活動の部
健康長寿を願って！
～進化形「紫薫枕」と「おげんき手帳」の取組～
最優秀賞（6年連続東北大会出場）

◎美術部

岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
・特賞（絵画）※1位相当
遠藤朱梨・村瀬直樹
・入選（絵画）
伊藤誠人・遠藤佳彩
伊藤愛香・滝川愛里
谷上鈴奈・小野寺奈緒子
工藤花代

◎その他

高校総体空手道競技
男子形の部 古川賛 出場
県高校新人空手道大会
男子形の部 古川賛 出場



平成30年度スキー競技



令和元年度高総体相撲競技



令和元年度家庭クラブ全国大会

平成30年度【11月～の主な記録】

【全国大会】

◎相撲部

全国選抜（3月）
団体 出場
個人 上川力・桑原英男・田村勇希 出場

◎スキー部

インターハイ（2月）
アルペン
男子大回転 下川原涼太 出場
男子回転 新田雅人 出場
女子回転 木村夏海 出場
クロスカントリー男子 前川祥太 出場
くしろさっぽろ国体（2月）
アルペン
男子大回転 下川原涼太・小林海人・新田雅人 出場
女子大回転 木村夏海 出場
クロスカントリー男子 前川祥太 出場
選抜大会（3月）
アルペン
男子スーパー大回転・大回転・回転
小林海人・新田雅人 出場
全日本ジュニア選手権大会（3月）
スーパー大回転 3位 下川原涼太
小林海人・新田雅人 出場

【東北大会】

◎スキー部

東北選手権大会（1月）
アルペン
男子大回転 3位 下川原涼太
小林海人・新田雅人 出場
男子回転 3位 下川原涼太
クロスカントリー男子 前川祥太 出場

【県大会】

◎スキー部

高総体
アルペン
団体男子総合 3位
団体女子総合 3位
種目別総合 アルペン種目男子 優勝
種目別総合 アルペン種目女子 2位
個人 男子大回転 優勝 下川原涼太
小林海人・新田雅人 出場
男子回転 3位 新田雅人
下川原涼太・小林海人 出場
女子大回転 出場 木村夏海
女子回転 出場 木村夏海
クロスカントリー男子 出場 前川祥太
国体予選岩手県大会
アルペン
個人 男子大回転 2位 下川原涼太
小林海人・新田雅人 出場
女子大回転 出場 木村夏海
クロスカントリー男子 出場 前川祥太



令和元年度東北大会陸上競技

★風雲急を告げる岩手県立高校再編計画の動き

少子化の時代、全国各地で高校再編による統廃合や学級減の動きが目立ってきました。岩手県でも平成28年度から令和7年度までの県立高校再編計画が前期と後期に分かれて実施されています。平館高校は、最も生徒数が多かった時は、1学年で7学級305名と記録されています。

令和元年度の入学者数は、普通科32名、家政科学科12名の44名となっています。岩手県の県立高等学校配置の考え方（一部抜粋）は、「①望ましい学校規模は原則1学年4～6学級程度とします。ただし、生徒数が一層減少する状況にも考慮し、学校の最低規模は1学年2学級とします。②一方、高校間の移動が容易で、かつ、大幅な定員割れが生じている場合には、既存施設の有効活用も念頭に、複数の校舎を利用し、1つの学校として機能させる校舎制も視野に入れて統合を進めます。」となっています。

この基準が適用されますと、我が母校は今後、非常に厳しい状況下に置かれます。

平館高校は、昭和23年旧西根町、旧松尾村、旧安代町の三町村の長年の願いが叶い、八幡平市唯一の高等教育機関としてこれまで11,000人の卒業生を世に送り出しています。スポーツでは相撲高校日本一の輩出、スキー、山岳部の全国制覇、家庭クラブの文部科学大臣賞等文武両面で輝かしい伝統を築いてきました。また郷土の発展のため、あらゆる分野で卒業生が活躍しています。

今年の八幡平市の中学卒業生198人の進学状況は、下表のとおり盛岡市内県立高校へ100人、同私立高校へ42人、平館高校には42人で全卒業生の21.2%に留まり、学校創設以来、最低の数値となりました。最近の傾向として、盛岡市内公・私立高校への進学の割合が年々増えています。

正に、盛岡市内の公立、私立との関係が大きくクローズアップされます。地元中学校卒業生を中心に44%が平館高校へ進んで頂ければ、2学級80人が充足します。普通科の充実と家政科学科40人の確保が当面の課題となっています。特に、家政科学科の特筆される内容の周知と普通科の大学進学、就職のためのキャリアアップ等ゼミの充実などの対策を図るとともに、市内中学校との連携、中学生や保護者の皆さんへの説明が喫緊の課題といえます。8月の県主催の高校再編意見交換会でも、盛岡市内偏重の高校数の是正、県の前期再編計画に伴う学級減の及ぼす盛岡周辺部の高校への連鎖的影響について強く意見を述べてきました。

平館高校の振興は、少子化時代であるから仕方がないとの理由で看過できない課題です。市、議会、教育委員会、PTA、同窓会、多くの市民と皆で取り組んで行かなければならない八幡平市としての最重要の地域課題の一つです。まずは、普通科、特に家政科学科の重要性に理解を深め定員確保が喫緊の課題です。学校は、谷藤校長以下一生懸命に頑張っています。同窓生の皆さんにおかれましても、それぞれの立場、立場でご支援とご協力をお願いします。

市内中学校（西根中・西根一中・松尾中・安代中）の高校進学等の推移（単位：人・％）

年度	中学校高校進学者数	平館高校	盛岡市内公立等	盛岡市内私立	その他
平成25年度	229 (100.0)	80 (34.9)	97 (42.4)	44 (19.2)	8 (3.5)
令和元年度	198 (100.0)	42 (21.2)	100 (50.5)	42 (21.2)	14 (7.1)
増減数／率	-31 (-13.5)	-38 (-47.5)	+3 (0.3)	-2 (-4.5)	6 (75.0)



同窓会懇談会で意見・情報交換

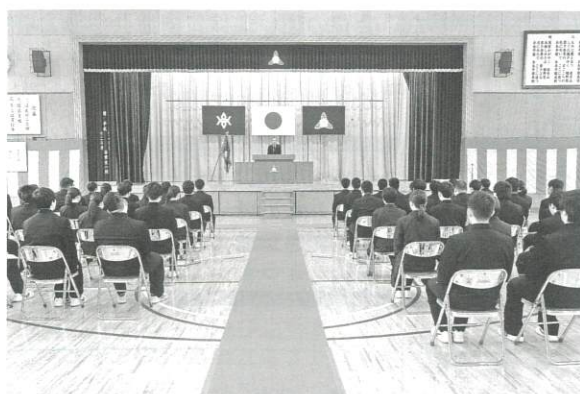
★平成30年度同窓会入会式

平成31年2月28日（木）12時10分から本校第一体育館において、同窓会入会式を行いました。

クラス幹事へ委嘱状を授与するとともに、卒業生全員に記念品を贈呈し、卒業生75名が同窓会へ入会されました。

また、クラブ奨励表彰も行い、相撲部、スキー部、家庭クラブの3団体、4個人へ賞状とクラブ奨励金を授与しました。

今後とも、平館高等学校の卒業生として進学されても社会人となられても元気で進んで欲しいと思います。同窓会員としてもよろしくお願いいたします。



会長あいさつ



クラス幹事を委嘱します。



同窓会より出席された方々。入会を歓迎します。

★平舘高等学校同窓会新年会のお知らせ

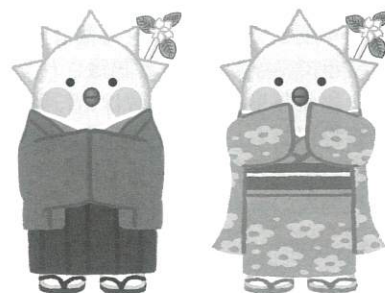
平舘高等学校同窓会恒例の令和2年新年会を次のとおり開催します。創立70周年も過ぎ、一步一步歩んでいる母校のことを思い、また元号も変わり日々経過していく時の早さを感じながら、ここで新たな年の年頭にあたり同窓会新年会に是非ご参加いただき、仲間との絆を深め母校の発展を応援しましょう。会員の皆様お誘い合わせのうえ、多くの方のご参加をお待ちしています。

参加申し込みは令和2年1月20日(月)までに同窓会事務局までお願いします。(同窓会事務局直通090-5830-2588、または学校0195-74-2610へ)

日時 令和2年1月25日(土) 午後3時から

場所 たかはし食堂(八幡平市平舘25-47-6 ☎0195-74-2232)

会費 5,000円



★平舘高等学校同窓会新年会の様子



平成最後の年、平成31年の新年会は、1月26日(土)午後3時から盛岡市「直利庵」において、32名の参加により開催されました。会長、校長、PTA会長からのあいさつの後、参加された皆様からの近況報告などに感心したり、和気あいあいの歓談が続き、山村副会長の歌い出しにより校歌を皆で高らかに歌い参加者一同の心が一つになりました。また、この日の参加者には在校生家庭クラブの一人ひとりから手作り年賀状と紫根染めキーホルダーをいただきました。参加者はとても感激していました。中には、以前、この年賀状がきっかけで手紙のやり取りや実際に会う機会があり感激したことなどの話しも出て、素敵な話にホットなひとときが流れました。また、新年会の後半に第45回生の千葉星子さんが仕事の合間をぬって参加してくださり、またまた新年会は盛り上がり、新年の幕開けに楽しいひと時を過ごしました。皆様、令和2年新年会で是非お会いしましょう。

★同窓会のこれからの活動予定です

同窓会のこれからの活動予定をお知らせします。日程が確定次第公表しますが、皆さん全員の方へその都度お知らせするのは不可能に近いので、地区の支部長さん方や卒業時にお願いしている学年代表者を通じたりする方法で周知したいと考えています。連絡のあった時は口コミで同級生の方を誘って多くの皆さんの参加をお願いします。

【令和2年度の主な活動予定】

- 6月下旬 同窓会総会・懇親会(開催場所は地区持ち回りです。令和2年度は盛岡支部です)
※卒業後3年間は総会時の懇親会費は無料です。
- 7月18日(土) 東京支部総会・懇親会
- 10月上旬 同窓会レクリエーション大会(開催場所は地区持ち回りです。令和2年度は盛岡支部です)
- 10月中旬 紫薫祭同窓会展へ作品出展協力
- 1月中旬 同窓会新年会
- 2月下旬 同窓会入会式

事務局よりお知らせとお願い

◆同窓会費納入についてお願い

同窓会費は会報発送と併せて、同窓生の皆様へ一人2,000円の納入をお願いしています。前年の平成30年度は会報・納入お願いを約6,500部発送し納入者414人でした。会費の使い道は、同窓会活動、特に大きいものは会報発刊費(印刷・送料)や、在校生へのクラブ活動支援などですが、ここ数年の会費納入件数の落ち込みにより、会報発行もままならない状況となっております。皆様の特段のご理解とご協力をお願いいたします。

◆住所変更などの連絡についてお願い

同窓会会員名簿は、学校創立70周年記念平成29年度版など記念の年に発行しています。発行する名簿には会員の希望により住所掲載はしないなど、個人情報保護の観点からしっかり管理されています。会報発送などは、この名簿により行っています。住所変更等ありましたらご一報くださいますようお願いいたします。

◆同窓会事務局へのお問い合わせ先

〒028-7405 岩手県八幡平市平舘25-6

岩手県立平舘高等学校同窓会事務局 千葉 高橋

電話(学校) 0195-74-2610

ファックス(学校) 0195-74-2290

同窓会携帯電話 090-5830-2588